

慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resources

Title	執筆者紹介；第八十一巻第八号目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	2008
Jtitle	法學研究：法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.81, No.9 (2008. 9)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-20080928-0145

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

執筆者紹介

坂原正夫 法学部教授

松村正義 元帝京大学教授

平野裕之 法務研究科教授

堤林 剣 法学部教授

堤林 恵 東京大学大学院
博士後期課程中退

高田晴仁 法学部教授

三上威彦 法務研究科教授

第八十一卷 第八号 目次

論 説

ドイツ民事訴訟法における一方的訴訟終了
宣言について(二)

坂原正夫

共通善の政策学

—ポスト実証主義の政策科学—

菊池理夫

資 料

バンジャマン・コンスタン『征服の精神と篡奪
——ヨーロッパ文明との関わりにおいて』(二)

堤林 剣
堤林 恵 訳

判例研究

〔商法〕 四九〇

商法研究会

一、会社法四三三条二項三号の「請求者」には、請求者と一体的に事業を営んでいる親会社が含まれるとされた事例
二、会社法四三三条二項三号所定の「競争関係」には、近い将来において競争関係に立つ蓋然性が高い場合も含むとされた事例

〔下級審民事事例研究 五八〕

民事訴訟法研究会